

自己評価(前年度【令和 5 年度】)

法人名			園名	
社会福祉法人 南山城学園			認定こども園 ゆいの詩	
データ表			データグラフ	
内容	項目数	平均	3.90	4.00
乳児保育	15	4.13	4.10	4.20
3歳児未満児保育	32	4.36	4.30	4.40
3歳以上児保育	53	4.23	4.40	4.50
教育保育の配慮事項	16	4.36		
健康・安全	29	4.41		
子育ての支援	18	4.24		
職員の資質向上	9	4.33		
計	172	4.27		

内容	平均
乳児保育	4.13
3歳児未満児保育	4.36
3歳以上児保育	4.23
教育保育の配慮事項	4.36
健康・安全	4.41
子育ての支援	4.24
職員の資質向上	4.33

総合評価	<p>子どもたちが安心して過ごせる環境を整え、安定した生活リズムを整えることを基盤とするために、保育教諭だけでなく、栄養士・養護教諭・看護師・小児科医・心理士・自治体・療育施設など様々な専門職と連携を図ることができた。教育・保育の配慮事項では、子どもたち一人ひとりの「心が動く」体験を大切に、遊びを通じた学びが深まるように、教育・保育を計画したが、子どもたちの発達・興味に即した環境や遊びの準備が不十分であった。</p> <p>令和6年度は、発達年齢や一人ひとりの興味を知り、それらに応答した環境や遊びが広がるように配慮していく。そして、当園にかかわるすべての職員が、職務に必要な専門的、組織的能力を身につけ、発展させ、活用できるような、研修計画を立て、職員の資質向上に努める。</p>
------	---

事業計画(今年度【令和 6 年度】)の重点目標)

項目	内容
職員の資質向上	教育・保育の専門性を高めるため、研修計画に基づいて適切な実践と研修を実施する。また、こども主体の保育についてさらに職員の理解を深め、職務に必要な専門的、組織的能力を身につけ、発展させ、活用する。
地域交流	「竹工房」の方との竹馬作りや、クリスマス会の出し物参加を依頼するなど、地域のボランティアサークル、民生委員、子育て世帯との活動内容を充実を図り、地域に開かれた園づくりを目指す。
健康・安全	園児、保護者、職員など園に関わるすべての人々の安心・安全のためのルールを守り正確性を重視する。令和6年度は令和5年度よりも園児数が増えるため、健やかで安全な園生活が過ごせるように、より一層多職種の職員と連携深め、園児・保護者の情報共有やケース会議の頻度を増やせるように努める。

※当該資料は、全国認定こども園研修研究機構の資料を参考にしています。